



クイック スタート



Cisco Unified IP Phone 6921

- 1 ダイヤル
- 2 応答
- 3 ミュート
- 4 ボイスメール
- 5 即転送
- 6 不在転送
- 7 保留
- 8 会議
- 9 転送
- 10 通話履歴
- 11 ディレクトリ
- 12 共有回線
- 13 設定
- 14 ナビゲーション
- 15 ヒント

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご相談ください。



(注) 印刷する場合は、8.5 x 14 インチ (リーガル サイズ) の用紙をお勧めします。

1 ダイヤル

発信するには、ハンドセットを取り上げ、番号をダイヤルします。または、次のいずれかを実行します。

前回の電話番号のリダイヤル

[リダイヤル] ソフトキーを押します。

オンフックでのダイヤル

1. 電話機がアイドル状態のときに番号を入力します。
2. ハンドセットを取り上げるか、回線ボタン、[コール] ソフトキー、ヘッドセット ボタン、スピーカフォン ボタン、またはナビゲーションバーの丸い**選択**ボタンを押します。

短縮ダイヤル

次のいずれかを実行します。

- 短縮ダイヤル番号を入力して、[短縮ダイヤル] ソフトキーを押します。
- 電話機がアイドル状態のときにナビゲーションバーの下矢印を押します。画面をスクロールして短縮ダイヤルの項目を選択し、ナビゲーションバーの丸い**選択**ボタンを押します。
ナビゲーションバーは、電話機中央のキーパッドの上にあります。

2 応答

着信がある場合は、以下で知ることができます。

- 赤色に点滅するハンドセットのランプ
- オレンジ色に点滅する回線ボタン
- アニメーションのアイコン と発信者 ID

コールに応答するには、ハンドセットを取り上げます。または、オレンジ色に点滅する回線ボタン、[応答] ソフトキー、点灯していないヘッドセット ボタンまたはスピーカフォン ボタンのいずれかを押します。

複数の回線での応答

通話中に別のコールが着信し、そのコールに応答するには、オレンジ色に点滅する回線ボタンを押します。通話中だった最初のコールは自動的に保留されます。

電話機は回線ごとに 1 つのコールまたは多数のコールをサポートしています。どちらのオプションが適しているかについては、管理者にお問い合わせください。

3 ミュート

1. コール中に、**ミュート** ボタン を押します。ボタンが点灯し、ミュートがオンであることを示しています。
2. もう一度**ミュート** ボタンを押すと、ミュートはオフになります。

4 ボイスメール

新着メッセージがある場合は、以下で知ることができます。

- 赤色に点灯するハンドセットのランプ
- 断続ダイヤル トーン (有効な場合)
- 画面に表示される [新規ボイスメール] メッセージ

メッセージの聞き取り

メッセージ ボタン を押して、音声プロンプトに従います。

複数の回線がある場合は、最初に回線ボタンを押すと、特定の回線のメッセージを確認できます。

5 即転送

呼出中、通話中、または保留中に [即転送] ソフトキーを押します。即転送は、個々のコールをボイスメール (またはシステム管理者によって設定された別の番号) にリダイレクトします。

すべての着信コールを別の番号にリダイレクトする場合は、不在転送を使用します。呼出音を消す方法については、ヒントを参照してください。

6 不在転送

1. [不在] ソフトキーを押します。
2. 電話番号を入力するか、**メッセージ** ボタン を押してすべてのコールをボイスメールに転送します。
3. 電話スクリーンを見て確認します。
4. 不在転送をキャンセルするには、[不在オフ] を押します。

リモートで不在転送を設定する、または回線 2 (サポートされている場合) に設定するには、[ユーザ オプション] Web ページにアクセスします。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

7 保留

1. **保留** ボタン を押します。保留アイコン が表示され、回線ボタンが緑色に点滅します。
2. 保留を解除してコールを再開するには、緑色に点滅する回線ボタンを押すか、[復帰] ソフトキーを押します。

8 会議

1. 接続しているコール (保留中でないコール) で、**会議** ボタン を押します。
2. 新しいコールを発信します。
3. (相手が応答する前または後に) **会議** ボタンを押すか、[会議] ソフトキーを押します。会議が始まると、電話機に「会議」と表示されます。
4. 参加者をさらに追加するには、この手順を繰り返します。

すべての参加者が電話を切ると、会議は終了します。

複数の回線での会議

2 つの回線の 2 つのコールをまとめて会議にすることができます (複数の回線が設定されている電話機のみ)。

1. 接続しているコール (保留中でないコール) で、**会議** ボタン を押します。
2. もう 1 つの (保留中の) コールの回線ボタンを押します。会議が始まると、電話機に「会議」と表示されます。

参加者の表示および削除

会議中に、[詳細] ソフトキーを押します。会議から参加者を削除するには、画面をスクロールして参加者を選択し、[削除] ソフトキーを押します。

9 転送

1. 接続しているコール (保留中でないコール) で、**転送** ボタン を押します。
2. 転送先の電話番号を入力します。
3. (受信者が応答する前または後に) **転送** ボタンを押すか、[転送] ソフトキーを押します。転送が完了します。

10 通話履歴

通話履歴の表示

1. **アプリケーション**  ボタンを押します。
2. [通話履歴] を選択します (ナビゲーション バーと丸い**選択**ボタンを使用し、画面をスクロールして選択します)。
3. 表示する回線を選択します。
最近の 150 件の不在着信、発信、着信の履歴が電話機に表示されます。
4. コールの詳細を表示するには、画面をスクロールしてそのコールを選択し、[次へ] ソフトキーを押して、[詳細] を押します。
5. 通話履歴に戻るには、**戻る**ソフトキー  を押します。[アプリケーション] メニューを終了するには、**アプリケーション**  ボタンを押します。

不在履歴のみの表示

1. 通話履歴を表示します。
2. [不在履歴] ソフトキーを押します。

発信履歴のみの表示

電話機がアイドル状態ですべてのメニューが閉じているときに、ナビゲーション バーの上矢印を押します。

通話履歴からのダイヤル

1. 通話履歴を表示するか、不在履歴または発信履歴へ移動します。
2. リストをスクロールして、ハンドセットを取り上げるか、回線ボタンまたは**選択**ボタンを押します。
ダイヤル前に番号を編集するには、[次へ]>[編集] ソフトキーを押します。

11 ディレクトリ

1. **連絡先**ボタン  を押します。
2. ディレクトリを選択します (ナビゲーション バーと丸い**選択**ボタンを使用し、画面をスクロールして選択します)。
3. キーパッドを使用して検索条件を入力します。
4. [送信] ソフトキーを押します。
5. ダイヤルするには、リストをスクロールして [ダイヤル] ソフトキーを押します。

12 共有回線

同僚と回線を共有している場合は、回線ボタンに共有回線のコール状況が示されます。

- オレンジ色に点滅：共有回線にコールが着信しています。自分も同僚も応答できます。
- 回線ボタンが赤色に点灯：同僚が共有回線で通話中です。
- 回線ボタンが赤色に点滅：同僚が共有回線のコールを保留しています。自分と同僚のいずれもコールを再開できます。

13 設定

音量

音量バーはキーパッドの左側にあります。

- ハンドセットまたはスピーカフォンの音量を調整するには、電話の使用中に**音量**バーを押します。
- 呼出音の音量を調整するには、**音量**バーの上部または下部を押します。
- 呼出中に音を消すには、**音量**バーを 1 回押します (複数回押すと、呼出音の音量が小さくなります)。

呼出音

1. **アプリケーション** ボタン  を押します。
2. [設定] を選択します (ナビゲーション バーと丸い**選択**ボタンを使用し、画面をスクロールして選択します)。
3. [呼出音] を選択します。
4. 必要な場合は回線を選択します。
5. 呼出音のリストをスクロールし、[再生] を押してサンプルを聞きます。
6. [設定] と [適用] を押して、選択を保存します。

スクリーンのコントラスト

1. **アプリケーション** ボタン  を押します。
2. [設定] を選択します (ナビゲーション バーと丸い**選択**ボタンを使用し、画面をスクロールして選択します)。
3. [コントラスト] を選択します。
4. ナビゲーション バーの上部または下部を押します。
5. [保存] ソフトキーを押します。

14 ナビゲーション

回線ボタンの位置

キーパッドの横に 2 回線のボタンがあります。電話機が複数の回線をサポートしている場合と、回線 1 のみをサポートしている場合があります。

システム管理者は、短縮ダイヤル番号などの機能を回線 2 ボタンに割り当てることができます。



ソフトキーの位置

電話スクリーンの下部に 4 つのソフトキー ボタンがあります。

[次へ] ソフトキーを押すと、その他のソフトキーを表示できます (有効な場合)。

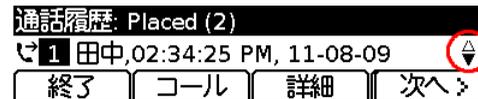


リストまたはメニューのスクロール方法

ナビゲーション バーの上矢印または下矢印を押します。



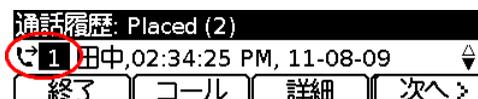
画面のスクロール バーは、リスト内での相対的な位置を示しています。



リストまたはメニューでの項目の選択方法

項目を強調表示して、ナビゲーション バーの中央にある**選択**ボタンを押します。

または、キーパッドを使用して、対応する項目番号を入力します。



メニューをすぐに終了する方法

メニュー内のどのレベルにいても、メニューを閉じるには対応する機能ボタンを押します。たとえば、[アプリケーション] メニューを終了するには、**アプリケーション** ボタン  を押します。

メニュー内で 1 レベル前に戻るには、[終了] ソフトキーまたは**戻る**ソフトキー  を押します。

15 ヒント

呼出音を消すにはどうすればよいですか。

電話の呼び出し中に、**音量**バーの下部を 1 回押します。または、電話に Do Not Disturb (DND; サイレント) 機能を設定するようにシステム管理者に依頼してください。DND は呼出音を消し、コールをボイスメールにリダイレクトします。

[切替] ソフトキーとは。

[切替] を使用すると、転送や会議を完了する前に、コールを切り替えて各通話相手に個別に打診できます。

短縮ダイヤルはどのように設定しますか。

短縮ダイヤルを設定したり、電話機の各種機能や設定をカスタマイズするには、コンピュータで Web ブラウザを使用して [Cisco Unified CM のユーザ オプション] Web ページにアクセスします。URL と詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

詳細なユーザ ガイドはどこで入手できますか。

<http://www.cisco.com/web/JP/techdoc/index.html>



Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標です。シスコの商標の一覧は、www.cisco.com/go/trademarks で参照できます。本書に掲載されているサードパーティの商標は、それぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1005R)

© 2011 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.